

事業所名

放課後デイサービス グリーンリーフ鹿嶋

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		一人ひとりの力を伸ばし、自立への支援を提供する事業所										
支援方針		利用児童が家、学校以外の居場所として安心して楽しんで過ごせる場所を作ります。一人ひとりの強みを見つけ自信に繋がります。また、常に保護者や利用者の声に耳に傾け、その意見や要望を反映させていくことも大切にしております。利用児童とその家庭に対し、チームで利用児童の成長と自立を支えます。										
営業時間		平日 土曜・学校休暇	12 8	時	00 00	分から	17 18	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり○ なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康状態の把握・来所時職員が体温の確認・手洗いの指導・利用中に体調の変化がある場合は、体調を確認し適切に対応を行い保護者に連絡して送迎をお願いする。職員やお友達との関わりを楽しめるよう職員が援助し利用児童が安心して過ごせる場所を提供します。持ち物の管理、道具や玩具の用意と片付けなど環境の整備を自立的に行えるよう支援します。集中しやすい環境を作る。タイマーや文字のスケジュールなどを使って予定を分かりやすく伝える。										
	運動・感覚	着席して活動する時間と部屋のいろんな場所で自由に遊ぶ時間を設ける椅子やテーブルを用意し、文字を書いたりなぞったりすることや道具（ハサミ・糊）を使った制作活動などを通じて、目と手や体を一緒に動かす練習をする。										
	認知・行動	具体的な物や絵カードを使った課題・プリント学習の中で数の操作、形、長さ、大きさ、時間などの概念を学ぶ。タイマーを使ったりするなどして時間を意識して自ら行動する事を支援します。個々の感覚特性に配慮した環境を設定します。										
	言語 コミュニケーション	本児がしたい事を伝える、手伝ってほしい時に援助を求めるなど生活の中で自分自身を大切にする為に必要な行動を適切な場面で自信を持ち発言出来るように支援します。利用児童の特性やニーズに応じて、絵カードや身振りや文字を使ってコミュニケーション手段を活用します。プリント学習で文字で表したり、文字を読んで理解したりする力をつけます。集団遊びの中で簡単な挨拶や返事や貸し借りや順番を待つ事を言葉で伝え、お友達と職員とのやり取りがスムーズにできるように支援する。生活に必要な言葉を学ぶ。										
	人間関係 社会性	活動や集団遊びの時間を通じて、順番ルールを守る・お友達と協力する・失敗や負けを受け入れるといった・他者と一緒に生活していく為に必要なスキルを身につける機会を作ります。友達と関わり方を見本を見せたり、助言したり、考えて行動でき他者と関わりが増えるよ支援します。										
家族支援		家庭の様子を聞いたり、事業所での様子を伝えたりしながら、保護者との信頼関係を築く。いつでも相談出来る環境を整え、随時相談の対応や面談を行っています。						移行支援		学校や相談員さんと担当者会議を行い連携を取っています		
地域支援・地域連携		利用者さんの通っている他の事業所、学校、相談員さん等と情報共有したり、相談員さんとの情報共有するなどして連携を図る。また地域のイベントに参加しています。						職員の質の向上		年間研修スケジュールを作成、障害の理解を深めたり、支援方法を学んだり、ミーティングで利用児童に関する情報や支援方法を職員全員で考え共有します。外部研修への参加を推奨します。サービスの改善点を把握して改善を行う。何でも相談出来る環境を作り、風通しの良い職場作りをします。		
主な行事等		買い物学習（3回）・外食体験（2回）・運動会・避難訓練（地震・火災・水害・不審者 年6回）・夏祭り・クリスマス会・初詣・卒業生を送る会・遠足・音楽療法・熱中症対策指導・交通安全指導										